

トヨタ、スプリンターバンを新発売

トヨタ自動車㈱は、スプリンターシリーズに新たにバンを設定し、8月1日より全国のトヨタオート店を通じて一斉に発売した。

スプリンターは昭和43年4月に発売されて以来、高性能でスタイリッシュな乗用車として、大衆乗用車市場において確固たる地位を築いてきた。従来よりシリーズ内にバンをご要望されるお客様も多く、また大衆コマーシャルバン市場における好嗜の多様化にも対応するため、スプリンターバンを開発、発売することになったものである。

スプリンターバンは乗る人を大切にしたいひとクラス上の車造りを開発のテーマとし、外観・内装ともに乗用車感覚のコマーシャルバンに仕上げているのが特長である。

なお、当面の月販目標は1,500台、店頭発表会は8月19日(金)、20日(土)、21日(日)を予定している。

主な特長、標準価格は次のとおりである。



スプリンター バン 1500XL エクストラ仕様 (E-EE98V-BXMNS(X)) '88.8

◎ 主な特長

1. 洗練された外観

▷ コマーシャルバンとして十分な荷室容積、荷役性を確保しながら、乗用車感覚あふれるスタイリッシュな外観に仕上がっている。

- ・ 大型樹脂バンパーや広いトレッドなどが形づくる安定感のあるフロントマスク。
- ・ おおらかなミドルルーフの曲線が生み出す美しいサイドシルエット。
- ・ サイドからの一体感を持った凹形リヤバンパーがアクセントをつける特徴的なリヤビュー。

2. 大きな荷室容積と荷役性への気配り設計

▷ セダンよりも55mm高いミドルルーフや後席折りたたみ時にシートクッションが前席背後に収納できる4リンク式シートクッションヒンジなど細部までスペースの活用に工夫を凝らし、ひとクラス上の荷室容積を確保した。

▷ 凹型のリヤバンパーを採用し、荷物積み込み時に必要な持ち上げ高さを極力抑え、荷物の積み降ろしを容易にしている。

3. 乗用車感覚のインテリア

▷ セダンと共通の計器盤や同様のベンチレーション機構を採用するなど、乗用車と同様に快適性、機能性を追求した居住空間としている。

4. 卓越した走行性能

▷ 高性能・低燃費のマルチバルブエンジン2E型(1,300cc)、3E型(1,500cc)を搭載し、走行性能と経済性を両立させている。

▷ 新FFサスペンションを採用することにより、振動・騒音が少なく、快適な乗り心地と抜群の操縦性、走行安定性を実現している。

5. 抜群の耐久性・信頼性

▷ ボデー各部に高張力鋼板および防錆鋼板を大幅に採用した他、ボンネット、ドアなどの細部まで防錆ワックスを塗布することにより、高い耐久性・信頼性を確保している。

エ ン ジ ン	グ レ ー ド	トランスミッション	東 京	名 古 屋	大 阪
2 E (1 3 0 0 cc)	S T D	4 M / T	794	789	794
	D X		830	825	830
	X L		930	925	930
3 E (1 5 0 0 cc)	D X	5 M / T	912	907	912
	X L		992	987	992
	XLエクストラ 仕 様	5 M / T	1,016	1,011	1,016
		2ウェイ3A/T	984	979	984
			1,064	1,059	1,064
		5 M / T	1,082	1,077	1,082
		2ウェイ3A/T	1,130	1,125	1,130
1 C (1 8 0 0 cc)	S T D	5 M / T	989	984	989
	D X		1,025	1,020	1,025
	X L		1,105	1,100	1,105
	D X	2ウェイO/D付き 4 A / T	1,104	1,099	1,104
	X L		1,184	1,179	1,184